

プチ勉 テーマ別の内容について

ぜん息

「症状の見方と受診のタイミング」

お子さんがゼーゼーしていたり、咳込んで苦しそうにしている時、どこに注目して観察をすればよいでしょうか？ また、どのような場合に医療機関を受診すべきなのでしょう？ ポイントを学びます。

「ぜん息のお薬について」

ぜん息のお薬には、どのような種類があるのでしょうか？ 実際にお子さんが使用しているぜん息のお薬は、どのような目的で処方されているかご存知ですか？ どうして長く服用する必要があるのでしょうか？ 使用のお薬について学びましょう。

アトピー性皮膚炎

「こどものスキンケアを知ろう」

くり返す かゆ〜い 湿疹。

塗り薬を処方されたけど、「良くなったらやめていい」って言われたけど、どうしたらいいかわからないという方はいらっしやいませんか？

入浴は？ 石鹸は？ 色々な疑問をお持ちの方におすすめです。

実際にお薬も塗りながら、湿疹ケアの基本となるスキンケアについて学びましょう。

環境整備

「アレルギー対策の環境整備」

ホコリやダニなど、身近なところに潜んでいるアレルギー。

布団は天日干しすればよい？ どのくらいの頻度で掃除機をかければよい？

ペットはどうしたら？

環境整備の基本を学びましょう。

食物アレルギー

「食物アレルギーの症状と対応」

食物アレルギーでは、どのような症状が出る可能性があるかご存知ですか？

同じ人・同じ食物であっても、いつも症状が同じとは限りません。

出現した症状には、どのように対応すればよいのでしょうか？

見逃してはいけない症状とは？ ぜひ学んでみてください。

「エピペンについて」

エピペンは、強いアレルギー症状に使用する自己注射薬です。

エピペンの効果、使用するまでの準備、使用方法、使用すべきタイミング、保管方法などについて、実際にシミュレーションしながら学びましょう。

「原材料のアレルギー表示について」

食物アレルギーを持つ方は、食べる前にアレルギー表示を確認することが必須です。

『一部に〇〇を含む』は、使用されているアレルゲンの量が少ない？

『本製品は、△△を使用したラインを生産されています』と書いてある場合は、食べられない？

アレルギー表示の見方の基本を学び、疑問を解消してください。

「経過の見通しについて」

『食物アレルギーと診断されたけど、いつかは治るの？』

『アレルゲンであっても食べたほうが良いと聞くけど、どうしたらよいの？』

食物アレルギーに関する見通しや、検査・治療についてお話しします。

こども向け教室

夏休みには、お子さんを対象としたプチ勉強会を開催します。

テーマは、ぜん息、スキンケア、エピペンの3種類。

小学3年生以上を基本としますが、学ぶ意欲があれば1年生・2年生のお子さんでも大歓迎です。